



芋煮で“ホッ”と。世代を超えた交流はじまる

細く長くつづく支援

11月、東日本大震災より大阪に避難している人たちが集い、交流会を開催しました。この交流会は、年に1回、大阪府下避難者支援団体等連絡協議会(ホッとネットおおさか)が主催しています。ホッとネットおおさかは、これまでに交流会と、避難者に情報を届ける定期便の発送など支援を続けてきました。



手作り茶碗でお点前するボランティア

今回の交流会のテーマは「再会」。震災から7年目を迎え、大阪を離れて暮らし始めた人などが集まり「久しぶりに懐かしい人たちに会えて嬉しかった」と顔がほころびます。

各ブースでは、法律・不動産・健康相談、囲碁・将棋教室など加盟団体が専門分野や得意を活かして、参加者を笑顔で迎えます。会話を楽しみながら、ミニチュアの正月飾り「獅子舞」を教える手作りボランティア。手作り茶碗と茶杓で、抹茶を点てるボランティア。それぞれがほっこりできる空間になるよう参加者をおもてなししました。

参加者は、「法律相談ができて助かりました」、「学生さんたちにパワーをいただいて元気をもらった」と心も身体もホカホカで帰路につきました…



獅子舞のパーツを事前に準備する手作りボランティア

学生たちによる芋煮会

創立100年以上の歴史ある学校法人大阪貿易学院 開明中学校・高等学校(城東区)。同校の“インターアクトクラブ”は、大阪中之島・大阪東ロータリークラブの支援の元、ゴミ拾いやイベントなどの手伝いなどボランティア活動をしています。

昨年から同クラブが、避難者支援の活動として、東北地方の季節行事の『芋煮会』を始めました。家庭科室に中学1年生から高校2年生の部員が集まり、牛肉と里芋など具材にしょうゆ味の山形風の芋煮を作ります。

高校2年生の部長は、「前は、芋煮がどんなものか想像できなかったけど、今年は2回目でスムーズに調理し、美味しくできました!」と満足気。同校教師、クラブ顧問の三本杉博美^{さんほんすき}さんは、福島県出身。「芋煮会は、秋の晴れた日に河原で同僚や仲間と親睦を深める県民的行事です。みなさんにホッとしてもらえたら」と話していました。



山形風のしょうゆ味の芋煮



information

情報掲示板

お得なご招待や日々の暮らしに役立つ情報など

方言の交差点

<方言の交差点 西も東も「退屈でさびしい」>

東北の方言「トゼン」。漢字にすれば「徒然」。有名な古典である『徒然草』のタイトルに関係があるということで、「トゼン」は古語に由来する方言の代表格として東北の人々に親しまれてきました。

でも、実は「徒然」に由来する方言が使われているのは東北だけではありません。「トゼンナイ」「トオゼンナイ」という言い方で九州でも使われています。このように接尾辞の「～ナイ」が付いた「トゼン」は、東北の青森や秋田でも使うようです。

東北の「トゼン」も九州の「トゼンナイ」も、「退屈である」や「さびしい」という意味で使われます。方言の「トゼン」がかつて都で使われていた「徒然」に由来するとすれば、本来は「手持ち無沙汰で無為に時間を過ごすこと」という意味であったのが、各地に伝わり「退屈であること」という意味から、さらに退屈な時間を過ごす時の感情である「さびしい」という意味に変化したと考えられます。

来年、平成という時代が幕をおろします。そこに喪失感を感じれば「さびしい」という意味の「トゼン」「トゼンナイ」が使えるかもしれません。でも、少しでもそう感じるなら古文の授業で読んだ『徒然草』をあらためて手にしても良いかもしれません。兼好法師が「つれづれなるままに……」と書き残したことは、どんなに時代が変わっても色褪せることはありません。

大阪教育大学 准教授 櫛引祐希子

ホッとネットおおさか定例会後に相談会を開催中

※今年度は定例会の後に、相談会を設けます。

■内容 定例会 13:30~15:30

相談会 15:30~ 予約不要

■会場 大阪弁護士会館(9階または12階)
(大阪市北区西天満1-12-5)

※相談希望者は15:30までに会場へお越しください
<今年度の日程>

2018年12/7(金) 第36回定例会

2019年2/12(火) 第37回定例会



ホッとネットおおさか(大阪府下避難者支援団体等連絡協議会)は、弁護士会・社会福祉協議会・NPO団体・避難者当事者団体などが、東日本大震災の避難者支援のため手を取り合って集まったネットワークです。

Café IMONIKAIのご案内

毎月開催の交流会★みんなでゆっくり

お話ししましょう。途中参加、途中退室は自由。

当日参加も大歓迎です。

12/19(水)、2019年1/24(木)、2/27(水)

時間: いずれも10:00~16:00

場所: 大阪市立社会福祉センター

問合せ: sandori2014@gmail.com

※保育が必要な方は2週間前までにご相談ください。

発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会
大阪市ボランティア・市民活動センター
(協力:大阪市各区社会福祉協議会)

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10

TEL: 06-6765-4041 / FAX: 06-6765-5618

メール: imonikai@osakacity-vnet.or.jp (担当: 浜辺)

<利用時間> 月・水・金 9:30~20:30

火・木・土 9:30~17:00

(日曜・祝日及び年末年始休館)